リモコンネオスリムV (0031511)A

TOSHIBA 東芝照明器具取扱説明書

保証書付

＜生産完了 2008年04月29日＞

TOSHIBA 東芝照明器具取扱説明書

保証書付

●お客様へ　お買い上げありがとうございます。
正しくお使いいただくために、この説明書をよくお読みください。
本書は必ず保管してください。

●工事店様へ　この説明書は必ずお客様へお渡しください。

■安全上のご注意

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

⚠ 警告

●次のような、場所には取り付けないでください。

この器具は天井取付専用です。
指定以外の場所には器具が取り付かない場合や、取り付いた場合でも火災・感電・落下してけがの原因となります。

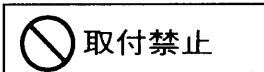
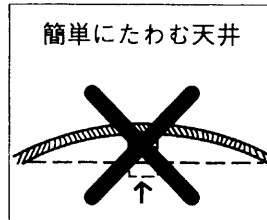
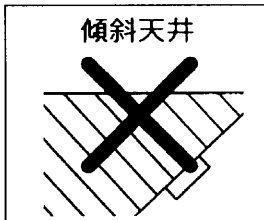
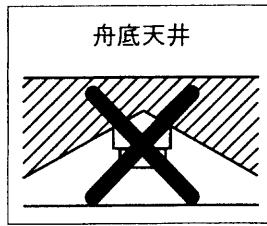
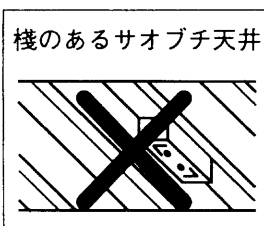
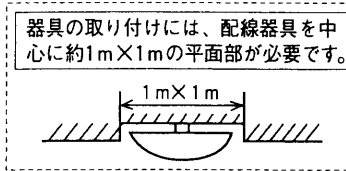
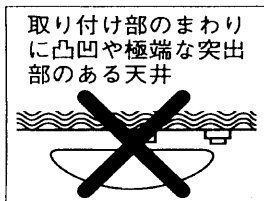
取り付け部のまわりに凸凹や極端な突出部のある天井

器具の取り付けには、配線器具を中心に約1m×1mの平面部が必要です。

桟のあるサオブチ天井

舟底天井

傾斜天井

簡単にたわむ天井

取付禁止

●次のような、配線器具には取り付けないでください。

火災・感電・落下してけがの原因となります。
次のような場合は配線器具の交換を電気工事店に依頼してください。（※素人工事は法律で禁じられております。）

・破損しているもの

・グラグラしたり、取り付けが不十分なもの

電源端子

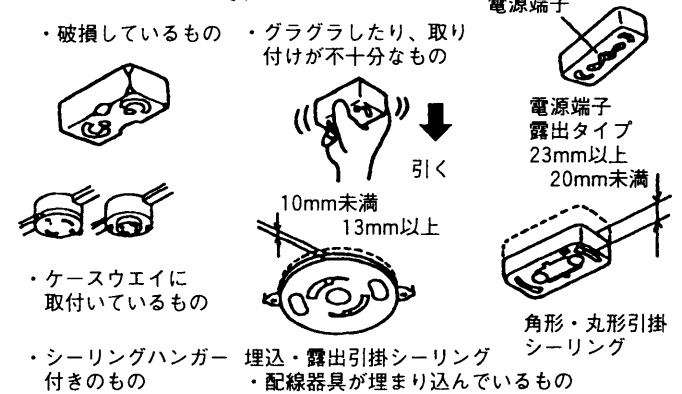
電源端子
露出タイプ
23mm以上
20mm未満

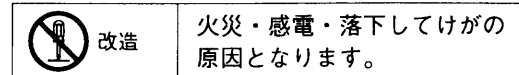
・ケースウエイに取付いているもの

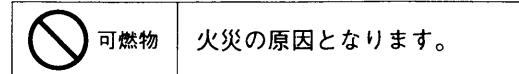
10mm未満
13mm以上

・シーリングハンガー付きのもの

埋込・露出引掛シーリング
・配線器具が埋まり込んでいるもの

角形・丸形引掛シーリング

※配線器具は必ず丈夫な天井面に確実に取り付けてください。

●器具を分解や改造したり、部品を変更しないでください。

改造	火災・感電・落下してけがの原因となります。

●紙や布などを器具にかぶせたり、近くに置かないでください。

可燃物	火災の原因となります。

⚠ 注意

●屋外や湿気の多い場所で使用しないでください。
この器具は非防水です。火災・感電の原因となります。

●温度の高い場所では使用しないでください。
暖房器具・ガス器具などの真上や近くでは使用しないでください。火災の原因となります。この器具は5～35℃の温度範囲で使用するように設計されています。

●点灯中及び消灯直後は、ランプ及び器具にさわらないでください。
高温になっています。やけどの原因となります。

●交流１００Ｖ以外の電圧で使用しないでください。
定格電圧以外で使用すると火災・感電の原因となります。

●調光器が取り付けられている配線で使用しないでください。
火災の原因となります。

●天井の材質や構造によっては、天井面が変色する場合があります。

●照明器具には寿命があります。設置して８～１０年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。
点検・交換をおすすめします。
※使用条件は周囲温度３０℃、１日１０時間点灯、年間３０００時間点灯。

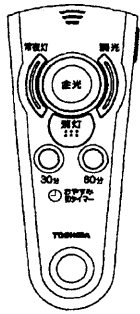
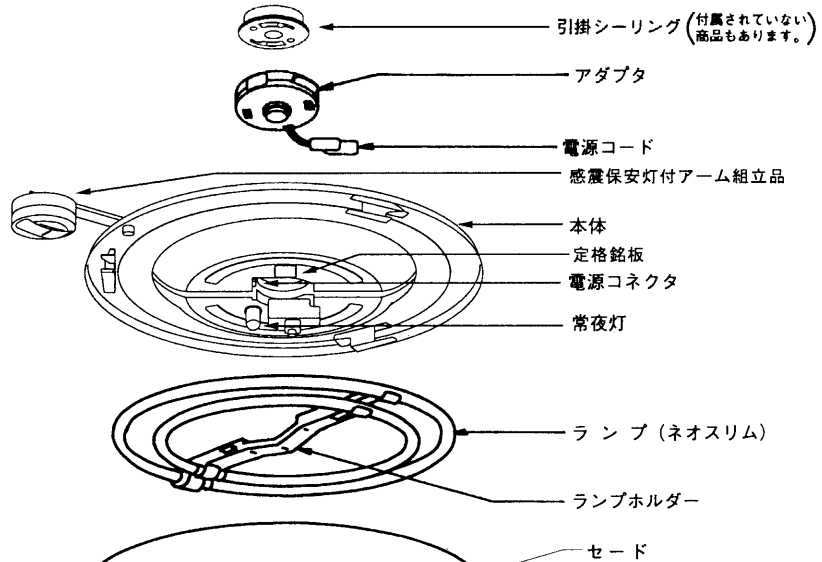
●周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。

●点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙・発火・感電などに至る恐れがあります。

❗ 異常が生じた場合は、電源を切って、お買いあげの販売店（工事店）、東芝家電修理ご相談センター（６ページ）にご相談ください。

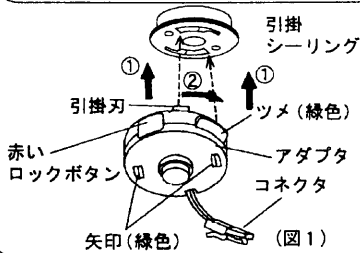
＜生産完了　2008年04月29日＞
FVH12210EREN (2 / 12)

■各部のなまえ

・この取扱説明書は同種類の器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図が違っている場合があります。

- ●感震保安灯付アーム組立品付
- ●リモコン
- ●インバーター
  （高調波ガイドライン適合品）
- ●プルスイッチレス機能搭載
- ●虫の入りにくい構造

注記）
器具により枠に天然素材、手作り品を使用している製品があります。
天然素材、手作り品のため、カタログと色が多少ことなる場合や形状にバラツキが発生する場合があります。

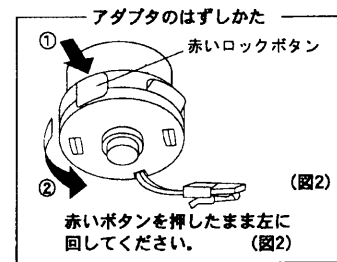
■器具の取り付けかた

1. 天井の引掛シーリングにアダプタを取り付けてください。

（図1）

①引掛シーリングへ二本の引掛刃を挿入します。（図1）
②"カチッ"と音がするまで右に回します。　（図1）

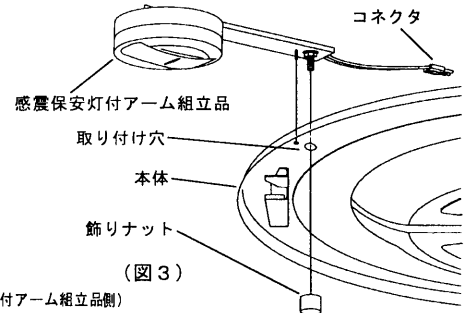
⚠注意

赤いボタンを押さずに左に回し、外れないことを確認してください。
アダプタの取り付けが不十分な場合、落下してけがの原因となります。

アダプタのはずしかた

赤いボタンを押したまま左に回してください。　(図2)

2.本体に感震保安灯付アーム組立品を取り付けてください。

※取り付ける前に、感震保安灯の説明（P4～7）をよくお読みください。

①飾りナットを感震保安灯付アーム組立品からはずす。（図3）
②本体側の取り付け穴に感震保安灯付アーム組立品を合わせ飾りナットで締め付ける。（図3）
③本体裏面の電源コネクタに火災警報器付アーム組立品側のコネクタを差し込む。抜けないことを確認してください。（図4）

感震保安灯付アーム組立品のはずしかた

取り付けかたの逆の手順で行ってください。

（図4）

（図3）

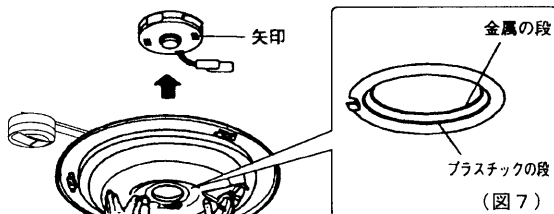
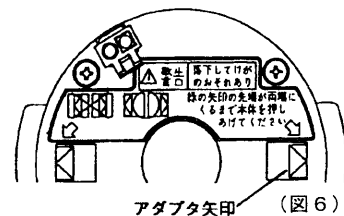
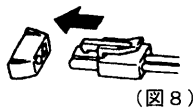
3.本体を取り付けてください。

⚠警告　取り付けが不完全ですと、落下してけがの原因となります。

（図5）　（図7）　（図6）

（図8）

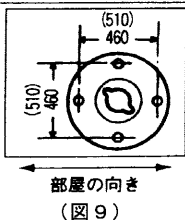
注）器具本体裏のスポンジは、梱包材ではありません。はがさないでください。
（天井面に器具を取り付けるための緩衝材です。）

①ランプホルダーの赤いボタンをつまんで本体からはずします。
②本体の中央寄りを手で支え、アダプタとの位置をあわせて本体をまっすぐに押し上げます。（図5）
③本体固定時、アダプタ矢印の先端が両端にくるまで押し上げて下さい。（図6）

JIS C8310シーリングローゼットに記載の引掛シーリングに適応できます。

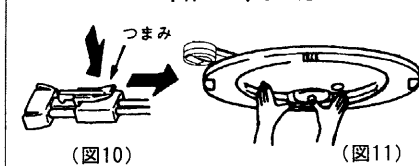
埋込引掛シーリングの場合	角形・丸形引掛シーリングの場合
（高さ約11mm）	（高さ約22mm） 高さ約22mm　高さ約22mm
1段回押し上げてアダプタのツメを図7の金属の段に取り付けてください。（図7）	2段回押し上げてアダプタのツメを（図7）のプラスチックの段に取り付けてください。（図7）

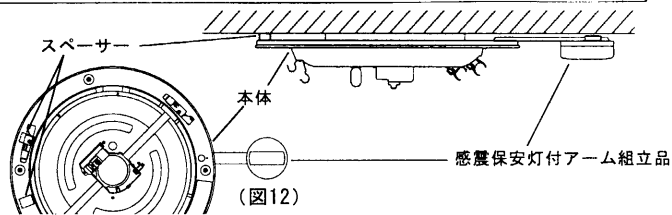
④アダプタコードのコネクタを電源コネクタに差し込みます。
抜けないことを確認して下さい。（図8）

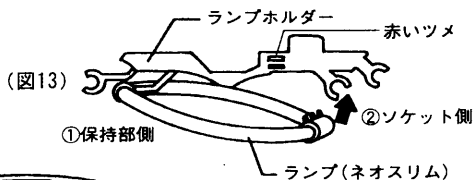
本体を取り付けた際、図9のノックアウトを部屋の向きと平行にあわせてください。
本体を取り付けた後、本体が安定しないときは図9のノックアウトを利用して木ネジで止めてください。
※（ ）内は114W用の場合

（図９）

器具が感震保安灯付アーム組立品側に傾く場合は、感震保安灯付アーム組立品反対側の本体と天井面の間にスペーサーを２ヶ所入れてください。（図12）

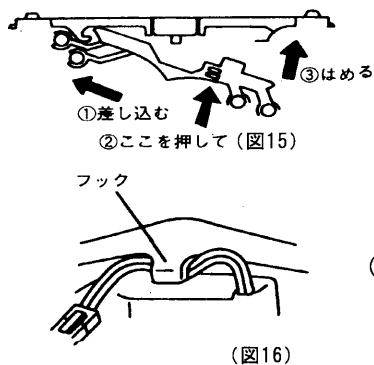
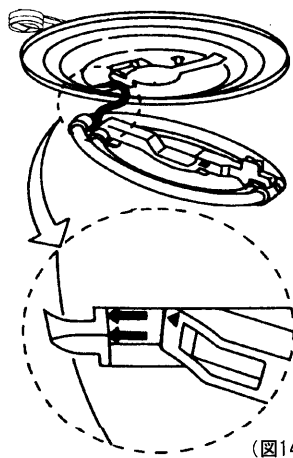
本体のはずしかた

（図10）（図11）

①ランプホルダーを本体からはずします。
②電源コネクタをはずします。
つまみを押しながら引き抜いてください。（図10）
③両手で本体を押し上げながら中央にある赤いボタンを押してください。（図11）

スペーサー
本体
感震保安灯付アーム組立品
（図12）

3．ランプホルダーを取り付けてください。

（図13）

(1) ランプホルダーにランプ（ネオスリム）を①保持部側②ソケット側の順で取り付けます。（図13）ソケットを確実に取り付けてください。

⚠ 注意

ランプをホルダーに確実に取り付け本体にはめ込んでください。
取り付けが不十分ですと点灯しなかったり火災の原因となります。

(2) ①ランプホルダーの矢印表示部分を本体の矢印部分に差し込んでから（図14）、②の部分を押して③ランプホルダーを本体にはめ込んでください。
このとき、"カチッ"と音がして、赤いツメが確実に取り付いたことを確認してください。（図15）
ランプホルダーを軽くひっぱってはずれないことを確認してください。

⚠ 注意

電源コードをアダプタ中央の赤いボタンとランプホルダーとの間にはさまないでください。器具落下の原因となります。

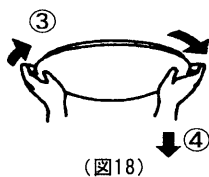
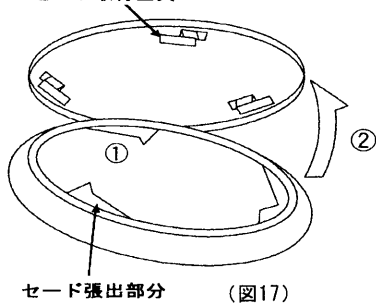
（図14）（図16）

(3) 電源コードがたるんでいる場合は、ランプホルダーのフックにコードを引掛けてください。（図16）

ランプホルダーのはずしかた
ランプホルダーの赤いボタンをつまんではずしてください。

4．セードを取り付けてください。

セード取付金具
①
②
セード張出部分（図17）

③
④
（図18）

①セードの張出部分をセード取付金具とセード取付金具の間にセットしてください。（図17）
②セードを持ち上げます（図17）
③"カチッ"と音がするまで、セードを右に回してください。（図18）
④セードを軽く引っぱって外れないことを確認してください。（図18）

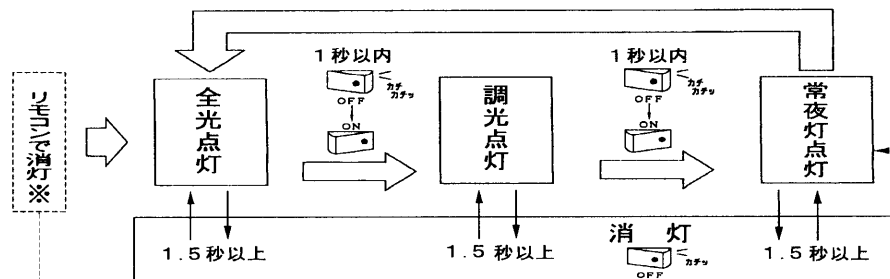
⚠ 警告

セードを本体に確実に取り付けてください。
取り付けが不十分ですと、落下してけがの原因となります。

セードのはずしかた
"カチッ"と音がするまで、セードを左に回してください。

■器具の使いかた

壁スイッチ操作による点灯状態切り替え方法

プルスイッチレス 機能・・・この機能は、壁スイッチの操作によって、点灯状態を切り替えることができます。
器具本体内蔵のマイコンが、１秒以内の電源遮断を感知すると、次の点灯状態へ切り替わる「スイッチング機能」をはたらかせます。

※壁スイッチをＯＦＦする前にリモコン操作で器具を消灯状態にしておいた場合は、壁スイッチを再びＯＮにすると常夜灯点灯になります。（ ►）
※壁スイッチは切らずにご使用ください。
壁スイッチを切ると保安灯が点灯します。

（ご注意）
１個の壁スイッチで２台以上の プルスイッチレス 機能搭載器具を操作することはお避けください。同時に切り替わらない場合があります。

<生産完了 2008年04月29日>

■感震保安灯の説明

1．感震保安灯の概要

・この感震保安灯は（社）日本照明器具工業会「住宅用非常灯技術基準　ＪＩＬ５５０６：1997 停電検知形 避難Ｂ－１形」適合品です。
停電後３０分以上、床面照度約０．２ルクス以上の明るさを直径約１ｍの範囲で照射できるものです。（器具取付面は、床上２．４ｍ時）　※０．２ルクスは、避難経路や周囲の状況を識別できる程度の明るさといわれています。
・震度約４～５のゆれを感じると白色ＬＥＤ（高輝度白色発光ダイオード）が約５分間自動点灯します。
・停電時には白色ＬＥＤが約３０分間点灯します。３０分後または復電時に自動的に消灯します。
・充電状態、通電状態などを表示モニター（緑）でお知らせします。

2．感震保安灯についての主な注意事項

この取扱説明書の中で使用している警告・注意表示等の基準は、下記の通りです。

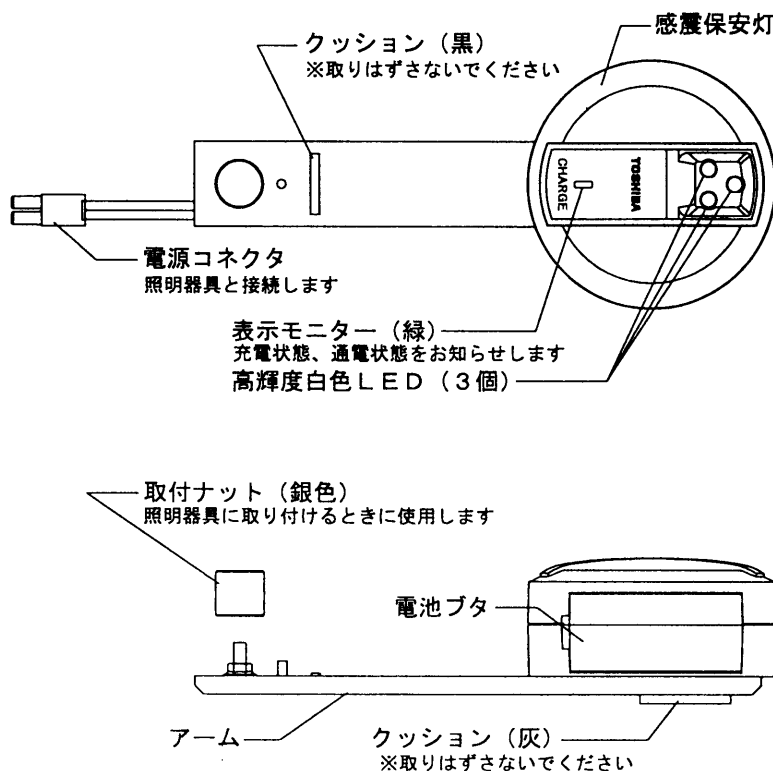
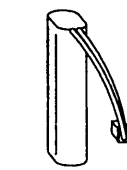
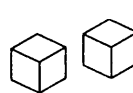
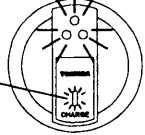
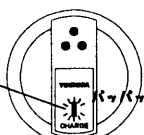
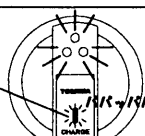
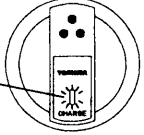
⚠警告	取り扱いを誤った場合に、取扱関係者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定される場合、または警報機能の一部に重大な悪影響を及ぼす可能性がある場合。
⚠注意	取り扱いを誤った場合に、取扱関係者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定される場合、または警報機能に悪影響を及ぼす可能性がある場合。

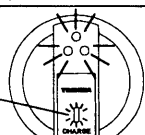
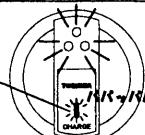
⚠警告

○指定された電源電圧（AC100V，50/60Hz）以外の電圧で使用しないでください。火災、感電の原因となります。
○この感震保安灯は専用電池を使用しています。専用電池以外のものを使用しないでください。火災、爆発、故障の原因となります。
○専用電池は絶対に分解しないでください。またフィルムをはがさないでください。火中に投入しないでください。
○お客様ご自身で、この感震保安灯のねじを緩めたり、分解、改造、修理を行わないでください。感電、火災、けが、故障の原因となります。
○感震保安灯に紙、布をかぶせて使用しないでください。火災の原因となります。
○この感震保安灯は屋内専用です。屋外や浴室など水のかかる場所や水蒸気の発生する場所に取り付けないでください。
○煙がでている、異臭がするなど異常状態のまま使用すると、火災、感電などの原因となります。その場合、ご使用を中止し煙、異臭がしなくなるのを確認してから販売店へ修理を依頼してください。
○点灯中の高輝度白色ＬＥＤを直視しないでください。

⚠注意

○ガステーブルの付近や高温になる場所では使用しないでください。変形、火災、故障の原因となります。
○直射日光や床面からの反射光などのあたる場所に設置しないでください。長期間のうちに変色、変形、変形による電池のショート、発火、劣化などの故障の原因となります。
○お手入れの際にベンジン、アルコール、シンナー、トイレ用洗剤、クレゾールなどの薬剤や化学ぞうきん、タワシ、みがき粉などは使用しないでください。変色、変形、変質、傷などの性能劣化および故障の原因となります。
○感震保安灯のすき間に針金などを差し込まないでください。

3．各部のなまえ

●付属品●

専用電池（ニカド電池）
・電池はフィルムで２本1組に束ねられています。フィルムをはがさずに使用してください。
・専用電池は、感震保安灯本体内にセットされています。
（コネクタは接続されていません）

スペーサー（黒）
・照明器具の傾きが感じられる場合に、ご使用ください。

＜生産完了　2008年04月29日＞
FVH12210EREN（5／12）

4．感震保安灯の動作

■ご使用まえに
- ・器具に取り付けて３０時間以上充電してからご使用ください。
- ・必ず壁スイッチのある部屋でお使いください。

1．ゆれを検知すると自動点灯します。
- ・震度約４～５のゆれを検知すると約５分間、白色ＬＥＤが点灯します。最後のゆれを検知してから約５分後に白色ＬＥＤが消灯します。
- ・白色ＬＥＤが点灯すると、表示モニター（緑）が点灯します。電池残量が少ないと、２回点滅／秒します。

2．停電になると自動点灯します。
- ・停電になると白色ＬＥＤが約３０分間点灯します。約３０分後または復電後に白色ＬＥＤは消灯します。
- ・白色ＬＥＤが点灯すると、表示モニター（緑）が点灯します。電池残量が少ないと、２回点滅／秒します。
- ・復電したときは、白色ＬＥＤの点灯、消灯にかかわらず３回点滅して消灯します。

電池残量	通電時（交流１００Ｖ）			
	白色ＬＥＤ（ゆれを検知した時）	表示モニター		
		白色ＬＥＤ点灯時	充電３０時間中	充電３０時間後
満	点灯（5分間）	点灯	通電開始またはＬＥＤ消灯後の３０時間は1回点滅/秒	点灯
少	点灯※１	2回点滅/秒（バッテリー残量少）		
空	点灯不可	消灯		

電池残量	停電時（電池駆動）	
	白色ＬＥＤ	表示モニター
満	点灯（３０分間）	点灯
少	点灯※２	2回点滅/秒（バッテリー残量少）
空	点灯不可	消灯

※１：電池残量が少ないと、５分間白色ＬＥＤが点灯する前に消灯する場合があります。
※２：電池残量が少ないと、３０分間白色ＬＥＤが点灯する前に消灯する場合があります。

■リセット方法
- ・地震や振動により感震保安灯が点灯した場合は、約５分で自動的に消灯しますが、すぐに消灯させたい場合は、壁スイッチを１度「切」して、５秒以上たってから再度壁スイッチを入れると白色ＬＥＤが消え、通常の待機状態にもどります。

■使用上のご注意
- ・壁スイッチは切らずにご使用ください。壁スイッチを切りますと、停電時と同様に白色ＬＥＤが点灯します。
- ・感震保安灯は震度約４～５を想定した震度で動作するように設定されていますが、建物の構造などの違いなどで、設定震度以外でも白色ＬＥＤが点灯する場合があります。
- ・感震保安灯は、地震以外でも大きな振動があると、地震同様に点灯することがあります。
- ・感震保安灯は構造上、横ゆれによく反応し、縦ゆれには反応が鈍い場合があります。
- ・表示モニターが点灯や点滅をしない場合は、電池が接続されていなかったり故障の場合があります。電源を切って接続を確認してください。

5．故障かな？と思ったら

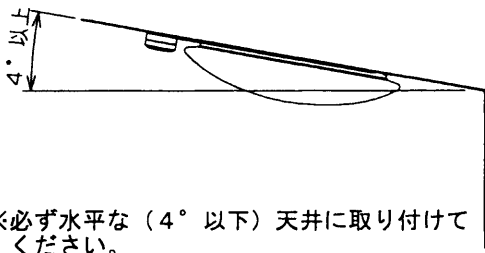
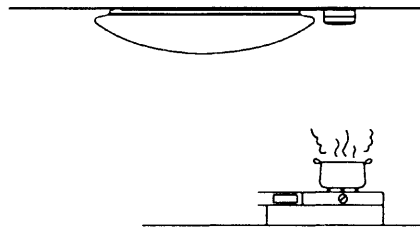
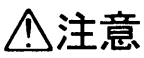
感震保安灯の症状とその原因、対処について下表に示します。
下記の対処を行っても直らない場合は、お求めの販売店までご連絡ください。

症　状	原　因	対処方法
白色ＬＥＤが点灯しない。	・電池が接続されていない。 ・電池の充電が充分でない。 ・感震保安灯が故障している。 ・電池が故障している。	・電池を接続してください。 ・電池を充電してください。（満充電とするためには３０時間必要です。） ・新しい感震保安灯と交換してください。 ・新しい専用電池と交換してください。
白色ＬＥＤが消灯しない。	・感震保安灯が故障している。	・新しい感震保安灯と交換してください。
表示モニターが点灯しない。	・電池が接続されていない。 ・感震保安灯が故障している。	・電池を接続してください。 ・新しい感震保安灯と交換してください。
白色ＬＥＤがすぐ点灯する。	・照明器具（感震保安灯）が傾斜天井（４°以上）に取り付けられている。	・感震保安灯が水平となるように天井面に取り付けてください。壁面には取り付けることができません。

6．取付場所の注意

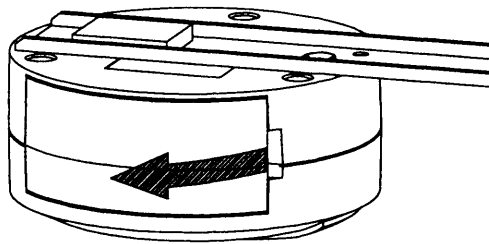
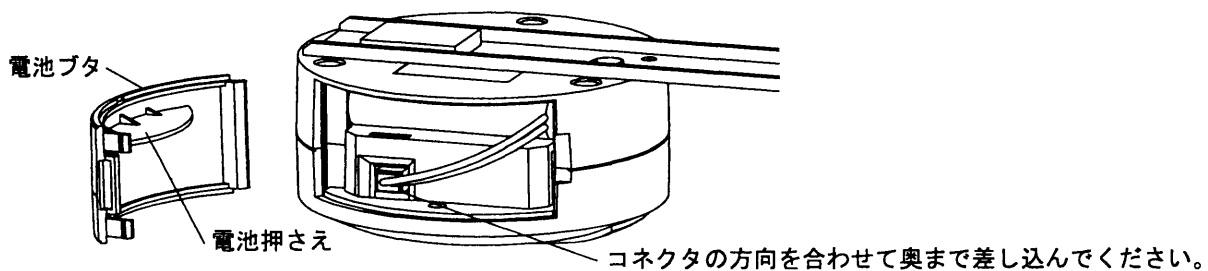
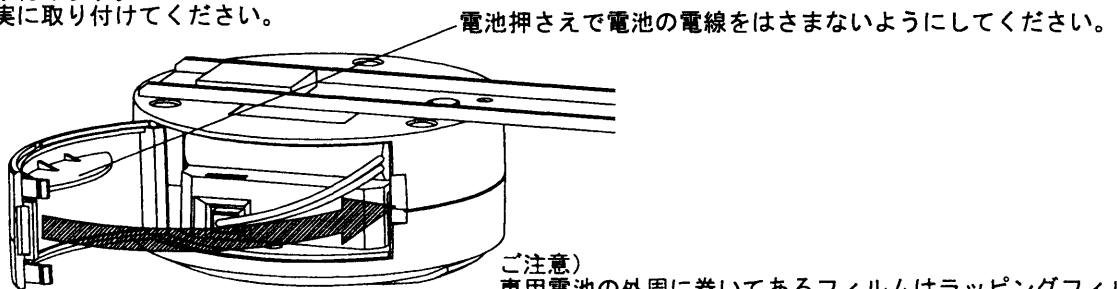
次のような場所には取り付けないでください。

●傾斜天井や壁面

※必ず水平な（4° 以下）天井に取り付けてください。

●暖房機の真上や、調理機などの温度や湿度が高くなる場所
●浴室や洗面所などの多湿環境となる場所

●振動の激しい場所

⚠注意	感震保安灯（照明器具）は必ず正しい取り付け場所に取り付けてください。 上図のような場所に取り付けた場合、誤動作の原因になり、正常に動作しません。

7．感震保安灯アーム組立品を照明器具に取り付ける前に

●感震保安灯の内部に収納されている専用電池を接続します。（電池交換も同様の手順で行ってください）

1．電池ブタをはずします。

2．専用電池を感震保安灯に接続します。
専用電池のコネクタ接続は確実に行ってください。

3．電池ブタを取り付けます。
電池ブタは確実に取り付けてください。

ご注意）
専用電池の外周に巻いてあるフィルムはラッピングフィルムではありません。はがさずにそのままご使用ください。

⚠警告	電池を火の中に入れたり、加熱、分解、改造しないでください。絶縁物やガス排出弁などを損傷させたりして、電池を漏液、発熱、破裂させる危険があります。

８．定期的なテストのお願い

●取り付け後は定期的に（１ヶ月に１度）、地震の代わりに振動を与えての点灯確認と停電の代わりに壁スイッチを切るなどしての点灯確認を定期的に行ってください。
●お買い求め時や、長期間電源を入れなかった場合には、電池が放電し、電気容量が少なくなっているため点灯しなかったり、点灯時間が短い場合があります。（３０時間以上充電してからご使用ください。）

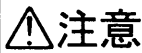
●下記症状のときは電池の寿命です。
・白色ＬＥＤの消灯後、３０時間以上充電しても表示モニターが点滅から消灯となる場合。
（充電が正しく行われれば、表示モニターは点滅から点灯に変わります。）
・３０時間以上充電して電池が満充電の状態でも停電時に白色ＬＥＤが３０分間点灯できない場合。
※電池交換をする際は、安全のため器具を天井よりはずして床面で行ってください。

●１週間以上留守にされたときは、感震保安灯が正常に動作するかテストしてください。

●専用電池の交換の目安は約４～５年です。
・専用電池を交換する場合は、専用ニカド電池をご使用ください。
※専用ニカド電池形名：２ＮＲ－Ｒ０３－Ｓ

⚠警告	・テストをする際は、安定した台に乗って行ってください。転倒・落下などの危険があります。

９．感震保安灯のお手入れ方法

毎年１度は、中性洗剤に浸した布を十分に絞り、感震保安灯の汚れを拭きとってください。

⚠注意	感震保安灯を水洗いしないでください。 また、ベンジンやシンナーを使用しないでください。故障の原因となります。

１０．感震保安灯の破棄について

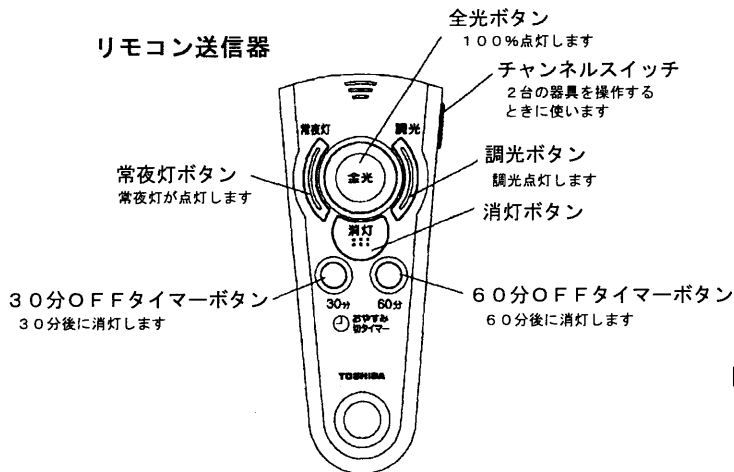
感震保安灯廃棄については、各市町村で定められた破棄方法にしたがって破棄してください。

１１．使用済みニカド電池リサイクルのお願い

小形充電式電池のリサイクル活動は、２００１年に施行された「資源の有効な利用の促進に関する法律」（以下『資源有効利用促進法』と略称）に基づき、小形充電式電池の回収・再資源化が義務付けられています。
資源の有効活用、地球環境保護のため、ご使用済ニカド電池のリサイクルにご協力をお願いいたします。

■リモコン送信器の使いかた

各部のなまえ

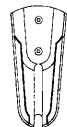
リモコン送信器

オフタイマーモードについて

30分オフタイマー
・ボタンを押すとピピッと２回鳴り、約30分後に消灯します。

60分オフタイマー
・ボタンを押すとピピピッと３回鳴り、約60分後に消灯します。

＊オフタイマーモード中にオフタイマーボタン以外のボタンを押すと解除されます。

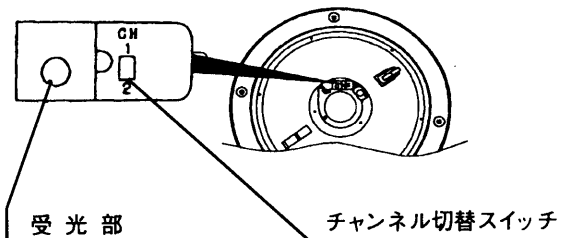
＊オフタイマーモード中にオフタイマーボタンを押すと、オフタイマーカウントがリセットされ再度オフタイマーがセットされます。

［付属部品］

リモコンホルダー

取付用木ねじ（２本）

単４乾電池（２本）

照明器具の切替スイッチ部

受光部

●リモコン送信器から出た赤外線を受信します。

チャンネル切替スイッチ

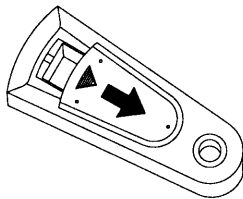
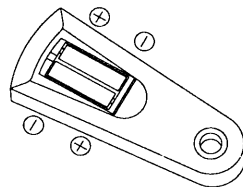
●当リモコン照明器具は２チャンネル方式です。このチャンネル1、2を送信器と同じチャンネルにしてご使用ください。

ご注意

●万一、動作に異常が生じた場合は電源を一度切って、入れ直してください。
（壁スイッチを一度切るか、壁スイッチが無い場合は、電源コネクタを一度外し、取り付け直してください。）

※このチャンネルは、出荷時チャンネル１に設定してあります。

1．リモコン送信器に乾電池を入れてください。

①裏面のカバーを軽く押さえながら手前に引いてください。

②単４乾電池を表示に合わせて極性＋－をまちがえないように入れてカバーを閉めてください。

●リモコン送信器の平均電池寿命は１日10回使用の場合約半年間がめやすです。

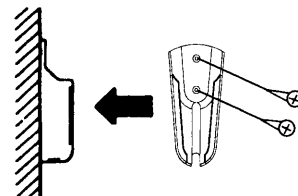
ご注意

●乾電池交換の際は必ず同時に２本とも交換してください。動作不良の原因となります。

●長期にわたり、リモコン送信器を使用しない場合は、電池を外しておいてください。
液もれなどでリモコン送信器をいためる原因となります。

2．リモコンホルダーのご使用方法

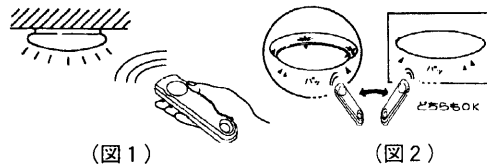
●リモコン送信器の紛失を防止するためリモコンホルダーが同梱されています。壁面に取り付けてご利用ください。

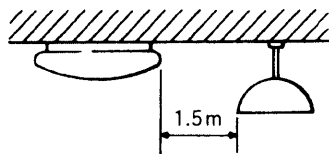
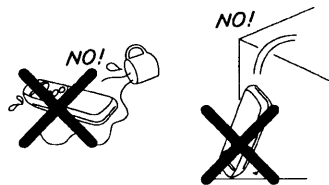
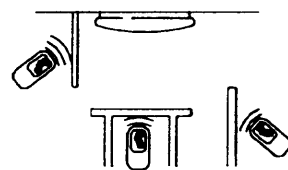
付属の木ネジでリモコンホルダーを確実に固定してください。

ご注意

●リモコンを操作する際は、ホルダーから送信器を外して器具に向けてください。

リモコン送信器による照明器具の点滅操作

- リモコン送信器を照明器具に向けて、お好みのボタンを軽く押してください。照明器具内のブザーが“ピッ”となってお好みの点灯状態に切り替えられます。（図１）
- ２台の照明器具の操作が１つのリモコン送信器により行えます。それぞれの照明器具側のチャンネルをチャンネル１・チャンネル２と個別に設定した場合、リモコン送信器のチャンネルと同じチャンネルの照明器具のみが動作します。（図２）

（図１）　（図２）

リモコン使用上のご注意

- 付属のリモコン送信器は、当社照明器具専用です。リモコン式テレビなどには使用できません。
- リモコンは壁スイッチがＯＮのときのみ切り替えできます。
- リモコン送信器で消灯した場合、マイコンを使用しているためわずかな電流が流れて約２Ｗの電力を消費します。
- インバーター照明器具が取り付けられた部屋でのご使用はインバーター器具から1.5m以上離して取り付けてください。

- リモコン送信器は、落としたり、水をかけたり、ふみつけたりしないでください。故障の原因となります。

- リモコン送信器の周囲に図のようなしゃへい物がある場合は、受信器が動作しない場合がありますので、その際はしゃへい物を避けて、再度ボタンを押してください。

- リモコン送信器の送信部、器具のリモコン受光部は汚れますと動作しにくくなりますので乾いた布でふいてください。又、電池が消耗してくると動作しにくくなりますので、その際は新しい電池と交換してください。
- この照明器具の近くで赤外線リモコン方式のテレビやワイヤレス機器等を使用すると、リモコンが正常に作動しないことがあります。
- 広い部屋でご使用する場合、リモコンで切り替えにくい場合があります。その際は器具に近づいてご使用ください。
- 天井、壁、床の色や材質で操作距離が短くなることがあります。
- 点灯直後、全光時や調光時、リモコンで切り替えにくい場合があります。その際はしばらくしてから切り替えてください。
- リモコンで消灯した場合、停電が発生した際プルスイッチレス機能が働き全光点灯などになることがあります。

■故障ではありません

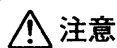
- 一本でもランプの寿命がくると保護回路がはたらき、次のような現象となり正常点灯しません。電源を切ってすみやかにランプを交換してください。（ランプ交換した後、点灯切り替えを行って再点灯してください。）
  1. 寿命となったランプが消灯し、残るランプが全光点灯になる。
  2. 寿命となったランプが消灯し、残るランプが調光点灯になる。
  3. すべてのランプが消灯し、常夜灯が点灯する。

  ※ランプ交換の際にはすべてのランプを同時に交換することをおすすめします。
- 冬場など、周囲温度が低いとき、明るくなるのに時間がかかったり、点灯直後にちらつきが発生することがあります。
- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮がおこり、“ピシ・ピシ”、“ポツ・ポツ”という摩擦音を生じることがあります。
- ランプが点灯するとき、ランプ管端部が赤く光ることがあります。
- 器具を使用中、近くでラジオやテレビを使用されますと雑音が入る場合があります。雑音が入る場合、照明器具とラジオ、テレビの距離をできるだけ遠ざけるか、それぞれの向きを変えてください。
- 器具交換の目安は、使用環境により異なりますが約８～10年です。
- 電源の停電などで明るさが切り替わったり、切り替えができなくなったりする場合があります。その場合は、壁スイッチ等で１度消灯すると正常動作に戻ります。長時間お使いにならない場合は、壁スイッチでの消灯をお願いいたします。

■お手入れのしかた

・常に明るく安全に正しく使っていただくために、６ヶ月ごとに器具のお掃除をしてください。

- 器具の汚れは、やわらかい布を中性洗剤に浸しよくしぼったものでふきとってください。

（ご注意）■ガソリンやシンナー、ベンジンなどの薬品で器具をふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、変質、破損の原因となります。

⚠注意	●ランプ交換、お手入れの際は必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

東芝照明器具保証書

形名		
★お客様	お名前	ふりがな　　　　　　　　様
	ご住所	
	電話	市外　　市内　　番号　　呼
保証期間	本体	1年　★お買い上げ日　　年　　月　　日から
★ご販売店	住所・店名 電話	

東芝ライテック株式会社
東芝ホームライティング株式会社

〒101-0021　東京都千代田区外神田一丁目8番13号（東芝秋葉原ビル1階）　電話（03）5297-5711

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書による正常なご使用で、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にて無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

保証期間中に故障が発生した時には、本書と商品をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

★印欄に記入のない場合は有効とはなりませんから、必ず記入の有無をご確認ください。本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

個人情報の取扱いについて

1. 本書にご記入いただいた住所等の情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
2. 修理のために、当社から修理を委託している保守会社などに必要なお客様の情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規定を遵守させますので、ご了承ください。

（右記をご覧ください）

保証について

- 保証期間は、商品お買い上げ日より1年間です。但し、蛍光灯器具・ＨＩＤ器具の安定器（インバータバラスト含む）については3年間です。
- ランプ、点灯管、電池などの消耗品やセード、リモコン送信器は対象外です。
- 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。
- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理させていただきます。

修理を依頼されるとき

- 保証期間中は、保証書を添えてお買い上げの販売店までご持参ください。
- 保証期間を過ぎている時はお買い上げの販売店にご相談ください。
  修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
- アフターサービスについてご不明な点並びに修理に関するご相談は、お買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにお問い合わせください。
  その際は器具の形名、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

保証の免責事項

1. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
   （1）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
   （2）お買い上げ後の取り付け場所移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
   （3）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
   （4）車両、船舶等に搭載された場合に生じる故障及び損傷
   （5）施工上の不備に起因する故障や不具合
   （6）法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
   （7）日本国内以外での使用による故障及び損傷
2. 離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。

部品について

- 修理のため取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- 補修用性能部品の保有期間
  弊社は、この照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後6年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。（セード・グローブなどは含まれません。）

- ご転居されたり、贈答品などで販売店(工事店)に修理のご相談ができない場合
  『東芝家電修理ご相談センター』　0120−1048−41
- 新製品などの商品選び、お取扱い・お手入れ方法などのご相談
  『東芝家電ご相談センター』　0120−1048−86
  携帯電話・PHSからのご利用は(03)3426−1048(有料)

電話で 24時間 365日 お応えします

＊フリーダイヤルは、携帯電話・PHSなどの一部の電話ではご利用になれません。

- 「東芝家電修理ご相談センター」「東芝家電ご相談センター」は東芝テクノネットワーク株式会社が運営しております。
- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

■ランプの交換

- ランプの端部が黒ずんだり、暗くなりましたら早めに交換してください。
  ランプ交換の際は東芝蛍光ランプ・ネオスリムをご指定ください。

■セードの交換

- 補修セードをお求めの際は、本体の定格銘板に記載されているセード形名をご指定ください。

■仕　様

器　具	定格電源電圧	電源周波数	消費電力（器具）	待機電力	適合ランプ
76W形	AC100V	50/60Hz共用	69W	約2W	FHC20　FHC34　常夜灯100V5W
86W形	AC100V	50/60Hz共用	79W	約2W	FHC27　FHC34　常夜灯100V5W
114W形	AC100V	50/60Hz共用	98W	約2W	FHC20　FHC27　FHC34　常夜灯100V5W

器具形名	
本体形名	

■お客様メモ

購入年月日　　　　年　　月　　日